

病院機能評価の認定病院を更新！

当院では、患者さまが安全で安心な医療が受けられるよう、公益財団法人日本医療機能評価機構の審査を受け認定病院となりましたが、認定期間である5年間の経過のため3月に更新審査を受審しました。

審査は、①患者中心の医療の推進 ②良質な医療の実践 ③理念達成に向けた組織運営の、評価対象領域から構成される評価項目について調査がされます。

審査をするのは、各専門領域（診療管理・看護管理・事務管理）の知識を有する評価調査者で、医師・看護師・事務職員の3名からなるチームが実際に病院を訪問し2日間にわたり調査します。

審査項目は全部で89項目あり、S・A・B・Cの4段階で評価され、1つでもC評価があると認定されません。前は、C評価が1つあったため1回で認定とはなりませんでした、今回は1回で認定となりました。

しかし、目標としていたS評価は残念ながら1つもありませんでした、A評価が81項目（前回46項目）とこの5年間の取り組みが認められた評価がされました。

今後も、認定病院としての自覚のもと、医療の質と患者サービスの向上に取り組んでまいります、お気づきの点がありましたら病院内に備え付けの「患者様の声」にご記入いただくか、直接病院職員へお申し出ください。



○レントゲン室を審査している調査員

学会発表しました

6月22日（土）に札幌市にて「第24回北海道国保地域医療学会」が開催され、当院から看護師2名、薬剤師1名が参加しポスター発表をしました。

- ・「インフルエンザアウトブレイクを振り返る」
～職員へ実態調査を行い、明らかになった問題点と対応策～
- ・「退院という課題を受け入れた妻の合意形成過程を振り返る」
- ・「処方箋への検査値印字までの取り組み」
～服薬指導による症状改善を通じて～

初めて参加した田中薬剤師からは「とてもいい経験になった。しかし、ニュアンスを伝えきれず相手に内容をしっかり理解してもらえなかったのが残念。」と話していました。

今後も様々な学会に参加することで、スキルアップを図り、患者さんへの医療の質の向上に取り組んでいきます。

第25号 木古内町国民健康保険病院 もつとない

病院理念

「保健・医療・福祉の連携により住民の幸せに貢献します」

診療予約については

01392-2-4895
(ヨヤクゴー)



松本 梓
石島 郁

田中 彰一



○田中薬剤師

糖尿病を放っておくと・・・



糖尿病ケアチームでは「主治医はあなたです！今（令和）から始める合併症予防」をテーマに、今年度も3回の糖尿病教室を計画しています。

5月25日（土）に開催した1回目は「食事と低血糖」と題して開催したところ、3名の参加者しかおりませんでした。初めて参加された方からは「とても勉強となった！」と喜ばれました。

健診で糖尿病の疑いと診断されても、症状がないため放置していませんか？

また、糖尿病の確定診断を受けてから、仕事や毎日の生活に追われ、受診を中断していませんか？

糖尿病は症状がなくても、知らないうちに血管にダメージを与える病気です。糖尿病で治療中の患者さんは合併症が現われないように、ぜひ教室に参加して糖尿病の知識を深めていただけたらと思います。

一度参加したからとは言わずに、何度でも参加ください！



日本医療機能評価機構
認定第 JC1983 号

機能種別版評価項目3rdG : Ver.1.0

木古内町国民健康保険病院

次回発行は、
令和元年11月1日を予定しています。

<お問い合わせ先>

木古内町国民健康保険病院
住所：木古内町字本町710番地
電話：01392-2-2079
FAX：01392-2-6025

乳がん検診は全て女性技師が対応！

今年度から、乳がん検診におけるマンモグラフィ検査、乳腺超音波検査を女性スタッフが対応することとなりました。

検診日は毎週金曜日の午後からです。乳がんは女性の罹患数が一番多い「がん」で、30～64歳では死亡原因のトップとなっています。

40歳を迎えたら、2年に一度、乳がん検診を受けることが国の指針で勧められています。町が発行しているクーポンを利用すると無料で受けることもできますので、お気軽に受診されてはいかがでしょうか！

申込みなど、詳しくは総合受付窓口またはお電話でお問合わせください。

新人紹介



看護師

西川 智子さん

福島町出身

よろしく
お願いします



絵画の寄贈に感謝！

6月9日（金）函館市出身の画家、高森 明さんの姪 清水さんより絵画を寄贈いただきました。

タイトルは「橋」青を基調としている落ち着いた絵となっており、患者さんの心を和ませてくれる作品です。

絵画は整形外科外来待合室に展示しておりますので、病院へお越しの際はぜひご覧になって下さい。

